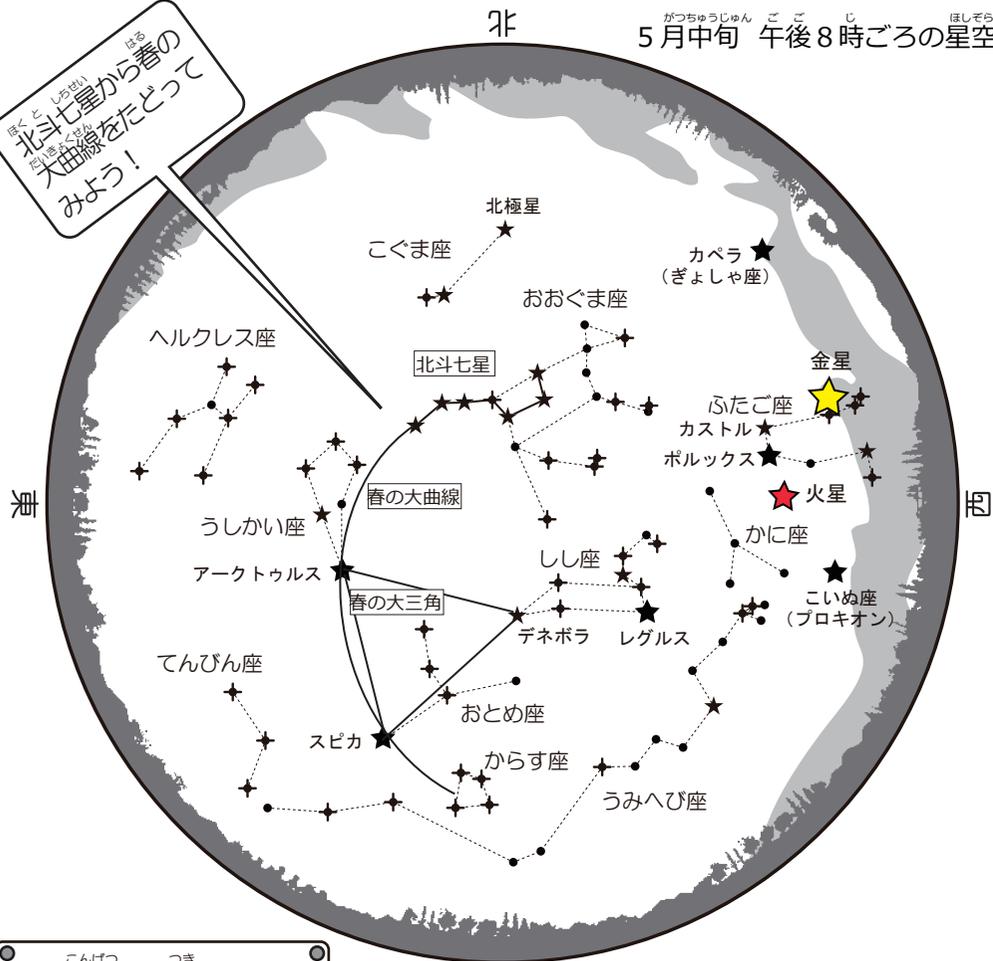


# ★ 星空だより

2023年5月  
No.150  
富山市科学博物館



北斗七星から春の大曲線をたどってみよう！



5月中旬 午後8時ごろの星空

西

東

南

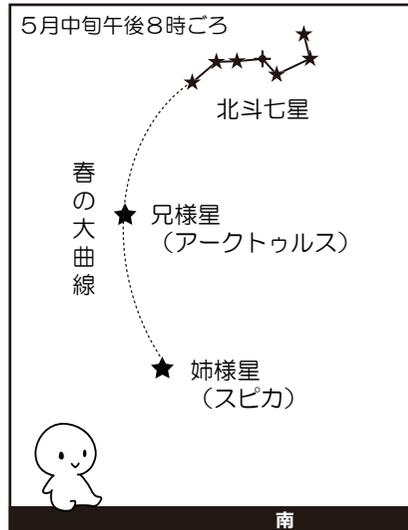
こんげつ つぎ  
～今月のお月さま～

5月 6日	満月	○
5月 12日	下弦	◐
5月 20日	新月	●
5月 28日	上弦	◑

見たい方角が下になるように持ってその方角の空を見てね。

## ★ 注目 兄様星と姉様星

春の大曲線をつくる、うしかい座の  
アークトゥルスとおとめ座のスピカ。  
アークトゥルスはオレンジ色、スピカは青白い色をしています。昔、富山市八尾地域ではアークトゥルスを「兄様星」、スピカを「姉様星」と呼んでいました。ふたつの星の色の違いをぜひ確かめてみてくださいね！



## ★ 黄道十二星座紹介 ☆おとめ座☆



おとめ座は、ギリシャ神話の農業の女神デーメーテルの姿です。娘のペルセポネは冥界の神ハデスの妻になりました。ペルセポネが冥界にいる間、デーメーテルは悲しさのあまり洞穴に閉じこもってしまうため、地上は草木が枯れる冬になります。こうして四季が生まれたといわれています。

### ★ 黄道十二星座って？

太陽の通り道（黄道）に沿って並んだ12個の星座のことです。誕生日の12星座としてよく知られています。

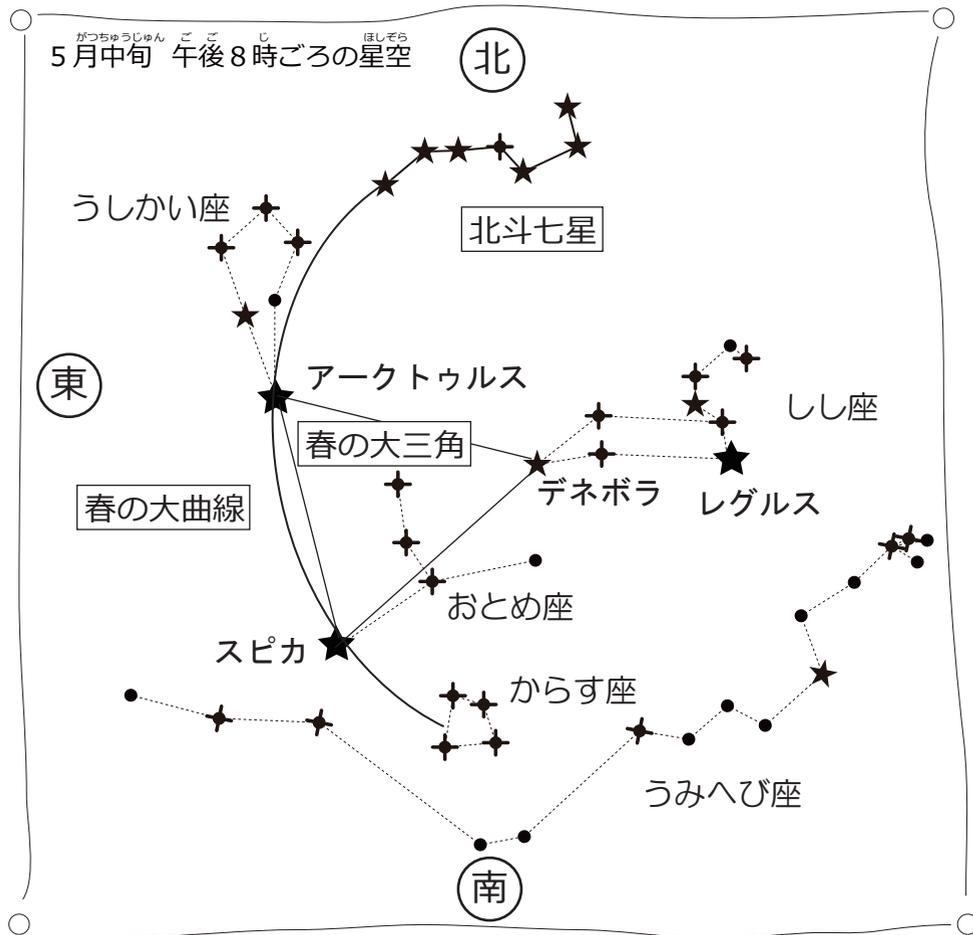
### ★ 星空観察会

毎週土曜日、事前申込み制で開催中。  
詳しくはウェブサイトをご覧ください。



# 今日の さかしてみよう

## 春の大曲線



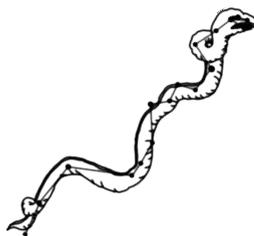
春の大曲線は、北斗七星の「ひしゃく」の持ち手の先から、うしかい座のアークトゥルス、おとめ座のスピカ、からす座とつないでできる大きな曲線です。春の大曲線はスピカまでとなっていることも多いですが、からす座までのばすと、アークトゥルス→スピカ→からすと、しりとりになりますよ。

# 今月のオススメ星座！



からす座

4つの3等星が作る小さな四角形の星座です。春の大曲線の終点にあり、形が整っているため、比較的探しやすい星座です。かつて富山県立山町では、船の帆の形に見たてて「帆かけ星」と呼んでいました。



うみへび座

かに座の南に頭があり、暗い星を東にたどって長いへびの形を作ります。88個の星座の中で最も大きな星座で、頭からしっぽまで全部見られるのは今の季節だけです。うみへび座の背中には、からす座が乗っています。

## 天文コラム 大きな星座ベスト3 勢ぞろい

上の「今月のオススメ星座」のところに、最も大きな星座がうみへび座であると書きました。実は、春には2番目と3番目に大きな星座も見ることができます。2番目に大きな星座はおとめ座、3番目に大きな星座はおおぐま座です。おとめ座には一等星のスピカ、おおぐま座には北斗七星がありますので、どちらも探しやすい星座です。北の空高いところにあるおおぐま座の北斗七星から春の大曲線をたどっておとめ座、そしてその下に横たわるうみへび座を探してみてください。その大きさにきっと驚くことでしょう！

